

平成21年度一般会計当初予算説明資料

5款 労働費

2項 職業訓練費

経済・雇用政策総室（内線：7223）→事業実施：雇用人材総室

2目 職業訓練校費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
職業訓練事業費	257,009	146,695	110,314	200,236		12,341 〈使用料・手数料〉 281 〈雑入〉	44,151	

トータルコスト 373,828千円（前年度252,578千円）

従事する職員数 正職員：14.1人、非常勤職員：15.3人

主な業務内容 施設内訓練の実施、民間教育訓練機関等への委託に係る事務

事業内容の説明

1 事業の概要

新規学卒者、離職者、在職者等を対象として高等技術専門校（倉吉・米子）において職業訓練を実施するための経費。〔87コース、1,300人〕

2 事業内容

（単位：コース、人、千円）

事業区分	コース	定員	事業費	概要
長期訓練（新卒者等対象）	7	155	62,245	コンピュータ制御科〔1年課程〕（10）、 コンピュータ制御科〔2年課程〕（20）、 土木システム科（15）、木造建築科（20）、 自動車整備科（50）、設計・インテリア 科（20）、デザイン科（20）
〃（離職者対象）	2	10	11,482	介護福祉士養成科〔2年課程〕（10）
短期訓練（離職者対象）	52	685	173,487	介護系 19コース（271） パソコン系 20コース（250） 事務系 8コース（119） その他（造園等） 5コース（45）
〃（在職者対象）	26	450	8,609	事務・パソコン系 20コース（350） 技能検定前講習 6コース（100）
職業訓練のあり方等検討	—	—	1,186	・職業訓練のあり方検討会の開催 ・倉吉専門校の長期訓練の計画策定に 係る検討会の開催
合計	87	1,300	257,009	

（ ）内は定員数

〔主な変更点〕離職者対象の職業訓練の拡充

- ・急激な雇用情勢の悪化に対応するため、離職者を対象とした訓練を大幅に拡充。
（H20：31コース、318人 ⇒ H21：54コース、695人）
- ・現時点で就職が見込める介護系の訓練科を拡充。
（介護福祉士養成科（2年間）、介護実習科（3ヶ月、ホームヘルパー2級資格の取得）など）
- ・フリータ等の正社員化のための訓練の実施。（ビジネススキルアップ科）

〔離職者訓練の増加の背景〕

- ・雇用・能力開発機構の廃止及び機構が実施している離職者訓練の都道府県への移管が閣議決定
（平成20年12月24日）
- ・雇用情勢の悪化、及び上記により平成21年度厚生労働省予算で離職者訓練の都道府県への枠
が大幅増（国・委託費10/10）
- ・鳥取県の離職者訓練 定員（H20）318人→（H21）695人